

# 年頭のご挨拶



世羅町議会  
議長 奥田 正和

新年あけましておめでとう、ございます。今年も世羅町議会の活動に対しましてご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

昨年末の世羅高校陸上競技部男子V7と女子11位の見事な活躍に町中がフィーバーいたしました。感動をありがとうございます。選手は勿論、支えあってきた友人・保護者・地域が心ひとつに頑張った証と言えると思います。汗と涙は報われました。

さて、議会も任期最終年です。議会改革および資質向上をしっかりと行わなければなりません。町の発展に資するため、自己研鑽と調査研究を時間を惜しまず活発に、スピードを持って行わねばと思います。

小学校統合により閉校

した愛着のある校舎の活用も地域の賑わいには活かされるべきです。住民の期待を裏切らない活用策を早急に取り組みねばなりません。

尾道松江線の全線開通も視野に入れた取り組みも待ったなしです。魅力ある世羅をアピールする為には、他とは違ったオンラインワンの政策が必要です。

昨年の自然の猛威には人間は為すすべもありませんでしたが、いのちを守る手立ては必要です。地域組織の充実など色々な役割分担を整備確立し、安心で住みやすい町に築き上げていきましょう。

この一年が皆様にとって素晴らしい躍進の年になりますことを願い、ご挨拶とさせていただきます。

## H23年第4回定例会 12月12日から22日まで開催

一般質問は、今回から質問回数制限を撤廃し13人の議員が30項目にわたって施政を質した。会期中それぞれの委員会が事務調査を行った。議会改革調査特別委員会は「議員定数は、現行を維持する」との結論を出した。また、今定例会までに受け付けた陳情は7件あった。この内1件については、議員提案で意見書を議決し、関係する大臣へ提出することとした。議案の採決状況、一般質問・委員会調査・陳情審査の概要は別頁に記載。

### 宇津戸自治センター指定管理

「協働のまちづくりを目指し、自治活動の振興を図るため、住民の主体的な自治活動と生涯学習活動の拠点施設」として自治センターを設置している。この管理運営は地域の実情を反映し、特性を發揮しやすくする。H21年12月に8地区を先に指定し、その後順次指定し、今回13地区目の宇津戸自治センター。



4月から(仮)宇津戸自治会の自主運営となる宇津戸自治センター

ターが加わり、地域の特性を發揮した地域づくり体制が完結する。しかし、指定管理を受ける地区の意思決定はしているが、受皿の組織は(仮)となっており契約時点までに整備が求められる。

# 管理者を決定 営体制が整う